

2019年度 第10期

# 事業報告書

自 2019年4月 1日

至 2020年3月31日

公益財団法人 黒住医学研究振興財団

黒住医学研究振興財団は、2010年7月1日より公益財団法人としてスタートし第10期目の本年度は、定款に従い下記の各事業を遂行した。

2019年度は、理事会を、2019年4月22日、5月24日、6月28日、9月13日、2020年1月10日、2月28日の計6回、評議員会を、2019年5月10日、7月12日、2020年3月16日の計3回開催した。また、各選考委員会は、2019年9月6日、9月13日、2020年2月28日、3月25日の計4回開催した。

各理事会・評議員会における議題は次の通りであり、全て出席した理事・評議員全員により承認された。

#### 【理事会】

第67回理事会（2019年4月22日）書面表決 理事数10名 監事数2名

1. 2018年度事業報告（案）・2018年度決算報告（案）承認の件
2. 本財団が保有する株式について、その株式に係る議決権を行使しないことへの承認の件

第68回理事会（2019年5月24日）書面表決 理事数11名 監事数2名

1. 2019年度・2020年度代表理事・執行理事選任の件

第69回理事会（2019年6月28日）出席者 理事11名中11名 監事2名中2名

1. 文化賞・技術賞・福見賞の審査内規作成の件
2. 第55回小島三郎記念文化賞推薦票の確認、予備選考
3. 第27回研究助成金に係わる分野別審査委員及び選考委員の確認及び決定
4. 評議員補充の件
5. 小島三郎記念文化賞選考委員の選任
6. 福見秀雄賞選考委員の選任
7. 基本財産の運用について

第70回理事会（2019年9月13日）出席者 理事11名中11名 監事2名中2名

1. 第55回小島三郎記念文化賞受賞者の決定
2. 第27回研究助成金の受贈者と金額の決定
3. 文化賞・技術賞・福見賞の審査内規作成の件
4. 2020年度の贈呈式会場及び日程について

第71回理事会（2020年1月10日）出席者 理事11名中10名 監事2名中2名

1. 2020年度における会議及び事業計画の策定
2. 贈呈式における特別講演の演者及び演題の選定
3. 内閣府立入検査報告及び対応について
4. 文化賞・技術賞・福見賞の審査内規について
5. 理事長・常務理事からの業務報告（2019.4.1~2019.9.30）

第72回理事会（2020年2月28日）出席者 理事11名中8名 監事2名中2名

1. 第39回福見秀雄賞受賞者の決定
2. 第55回小島三郎記念技術賞の予備選考
3. 第55回小島三郎記念技術賞の選考会について
4. 定款及び規程の一部改正について
5. 2020年度事業計画（案）、2020年度予算（案）並びに2019年度収支予測
6. 評議員会開催の件

### 【評議員会】

第23回評議員会（2019年5月10日）出席者 評議員10名中10名 理事2名 監事2名

1. 2018年度事業報告（案）の承認の件
2. 2018年度決算報告（案）の承認の件
3. 2019年度・2020年度理事選任の件

第24回評議員会（2019年7月12日）書面表決 評議員数9名

1. 評議員補充の承認の件

第25回評議員会（2020年3月16日）書面表決 評議員数10名

1. 2020年度事業計画（案）、2020年度予算（案）の承認の件
2. 「定款」改正の承認の件
3. 「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程」改正の承認の件
4. 「役員等への講師及び原稿執筆謝金の支払に関する規程」改正の承認の件

### 【各選考委員会の開催】

第27回研究助成金選考委員会（2019年9月6日）出席選考委員9名

1. 第27回研究助成金受贈候補者の選考・決定

第55回小島三郎記念文化賞選考委員会（2019年9月13日）出席選考委員21名

1. 第55回小島三郎記念文化賞受賞候補者の選考・決定

第39回福見秀雄賞選考委員会（2020年2月28日）出席選考委員10名

1. 第39回福見秀雄賞受賞候補者の選考・決定

第55回小島三郎記念技術賞選考委員会（2020年3月16日）選考委員数28名

第55回小島三郎記念技術賞受賞候補者の選考・決定

今回は新型コロナウイルス感染拡大のため会議が開けず、第72回理事会の決議事項に基づいて書類審査による全選考委員の投票で行った。

各事業の詳細は次の通りである。

## I. 研究助成事業

本財団定款第4条第1項第1号に規定される研究助成事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する調査ならびに研究の領域でより優れた学術研究・業績テーマに対して助成するものである。

研究助成の対象は、医学関連の大学、教育機関、研究所、及び医療機関等において、当該事業の目的に従事している者から応募申請を募り、申請内容を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審議して研究助成の対象者を決定するものである。

当該事業は、1993年（平成5年）から開始しており、本年度の研究助成金選考委員会は、第27回目に当たり9月6日に開催し、受贈候補者16名と助成金額案を決定し、理事会に答申した。9月13日行なわれた理事会において研究助成金の受贈者と金額を決定した。申請件数は199件で、そのうち16件（16名）に研究助成金を贈呈することとした。なお、研究助成金の贈呈式は2019年10月25日、小島三郎記念文化賞の贈呈と併せて東京會館（東京都千代田区丸の内）にて行なわれた。対象者の氏名、研究課題は次のとおりである。

### 【研究助成金の受贈者 第27回】

#### 1. あいざわ ゆうた 相澤 悠太

（所属機関）新潟大学医歯学総合病院小児科 医員 医学博士

（研究課題）「早期乳児のウイルス感染症原因微生物検出PCRセットの確立」

（助成金額）100万円

2. **青木 弘太郎**  
(所属機関) 東邦大学医学部微生物・感染症学講座 助教 医学博士  
(研究課題) 「微生物検査室での運用を目指した細菌全ゲノム解析による薬剤感受性予測に資する研究」  
(助成金額) 80 万円
3. **宇宿 弘輝**  
(所属機関) 熊本大学病院中央検査部 助教 医学博士  
(研究課題) 「熊本県における心血管エコー図検査標準化の試み」  
(助成金額) 100 万円
4. **菊地 良介**  
(所属機関) 名古屋大学医学部附属病院医療技術部臨床検査部門 主任臨床検査技師 医学博士  
(研究課題) 「呼吸器悪性腫瘍における血管新生阻害治療の効果予測法の確立」  
(助成金額) 100 万円
5. **黒崎 陽平**  
(所属機関) 長崎大学熱帯医学研究所 助教 薬学博士  
(研究課題) 「ナノポアシーケンサーによるアウトブレイクウイルスのゲノム監視システムの開発」  
(助成金額) 100 万円
6. **後藤 恭宏**  
(所属機関) 九州大学大学院医学研究院応用幹細胞医科学部門 助教 農学博士  
(研究課題) 「糞便メタゲノミクスを活用した新興感染症菌 *Helicobacter cinaedi* の疫学的・細菌学的研究」  
(助成金額) 80 万円
7. **阪口 義彦**  
(所属機関) 北里大学医学部微生物学 講師 医学博士  
(研究課題) 「バクテリオファージの尾部吸着分子を利用したディフィシル菌株の新規迅速検出法の開発」  
(助成金額) 100 万円
8. **柴田 健輔**  
(所属機関) 山口大学大学院医学系研究科ゲノム・機能分子解析学講座 講師 医学博士  
(研究課題) 「IgG4 関連疾患に対する新規バイオマーカーの開発」  
(助成金額) 80 万円
9. **平良 雅克**  
(所属機関) 千葉県衛生研究所ウイルス・昆虫医科学研究室 研究員 獣医学博士  
(研究課題) 「千葉県で 2008 年から 2018 年に日本紅斑熱、つつが虫病陰性と診断された患者における、ダニ媒介性感染症に対する血清疫学および分子疫学調査とその診断意義に関する研究」  
(助成金額) 100 万円
10. **豊永 安洋**  
(所属機関) 帝京大学ちば総合医療センター病院病理部 臨床検査技師  
(研究課題) 「尿検体を用いた尿路上皮癌に高頻度な遺伝子変異を検出し得る変異特異的 PCR 法の確立」

(助成金額) 100 万円

11. <sup>にしかわ まきこ</sup>西川 真子  
(所属機関) 東京大学医学部附属病院検査部 助教 医学博士  
(研究課題) 「血小板受容体の検査血液学への導入」  
(助成金額) 80 万円
12. <sup>ほしな ときお</sup>保科 斉生  
(所属機関) 東京慈恵会医科大学感染制御科 助教  
(研究課題) 「トランスジェニックトキソプラズマ虫体を用いた新規血清学的診断法の開発」  
(助成金額) 100 万円
13. <sup>ふじわら とおる</sup>藤原 亨  
(所属機関) 東北大学病院検査部 副部長・講師 医学博士  
(研究課題) 「5-アミノレブリン酸を用いた多発性骨髄腫微小残存病変の光線力学診断」  
(助成金額) 100 万円
14. <sup>まつむら やすふみ</sup>松村 康史  
(所属機関) 京都大学医学部附属病院検査部・感染制御部 准教授 医学博士  
(研究課題) 「ニューモシスチス・イロベチイに対する菌数定量・薬剤耐性検出全自動遺伝子検査法の開発」  
(助成金額) 100 万円
15. <sup>むたい ひでき</sup>務台 英樹  
(所属機関) 国立病院機構東京医療センター臨床研究(感覚器)センター 研究員 獣医学博士  
(研究課題) 「難聴遺伝子に対するコピー数変化およびミトコンドリア遺伝子変異検出を含む包括的検査法の開発」  
(助成金額) 100 万円
16. <sup>よしの ゆうき</sup>吉野 優樹  
(所属機関) 東北大学加齢医学研究所腫瘍生物学分野 助教 医学博士  
(研究課題) 「DNA 損傷修復活性の新規測定法を用いた遺伝性乳がんの非侵襲的診断法の開発」  
(助成金額) 100 万円

計 16 名 研究助成金総額 1,520 万円

## II. 顕彰事業

本財団の定款第4条第1項第2号及び第3号に規定されている顕彰事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する優れた研究成果に対する顕彰並びに臨床検査技師及び衛生検査技師の人材育成に優れた成果を収めた者に対する顕彰である。これにより学術及び科学技術の振興並びに医療・公衆衛生の向上を図るとともに、国民の健康と福祉の向上に寄与する事業で、「小島三郎記念文化賞」、「小島三郎記念技術賞」、「福見秀雄賞」があり、各賞とも毎年1回贈呈している。

### ①. 【小島三郎記念文化賞】第55回の贈呈

小島三郎記念文化賞は、病原微生物学、感染症学、公衆衛生学その他これらに関連した領域において、学問的に顕著な業績で、しかも我が国の文化に貢献したと思われる研究成果に対して贈呈するものである。

同賞の候補対象者については、大学の衛生学、公衆衛生学、微生物学、寄生虫学、感染症学、病理学、免疫血清学の教授、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、小島三郎記念文化賞

受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、申請書類の推薦理由、研究歴、発表論文等を基に選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、1965年（昭和40年）から開始しており、今年度の小島三郎記念文化賞は第55回目となる。選考委員会を9月13日に開催し、同日行なわれた理事会において受賞者を決定した。

2019年度における第55回小島三郎記念文化賞の候補対象者5名のうちから1名を決定したもので、この受賞者の氏名、所属及び業績は次のとおりである。

なお、同賞の贈呈式は2019年10月25日、東京會館（東京都千代田区丸の内）にて行なわれた。

(氏名)	(所属機関)
竹田 誠 <small>たけだ まこと</small>	国立感染症研究所ウイルス第三部 部長 医学博士
業績の題目	「急性呼吸器感染症ウイルスの病原性発現ならびに制御に関する研究」

## ②. 【小島三郎記念技術賞】第54回の贈呈

小島三郎記念技術賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において優れた検査方法、術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった実務者（技師）に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、ならびに論文等を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、1966年（昭和41年）から開始しており、2019年度における第54回小島三郎記念技術賞の候補対象者10名のうちから3名を決定したもので、この受賞者の氏名、所属及び業績は次の通りである。

なお、同賞の贈呈式は2019年6月14日、東京會館（東京都千代田区丸の内）にて行われた。

(氏名)	(所属機関)
青野 昭雄 <small>あおの あきお</small>	公益財団法人結核予防会結核研究所抗酸菌部細菌科 科長代理
業績の題目	「結核菌 Pyrazinamide 感受性試験の評価と新試験法の開発」
木村 文一 <small>きむら ふみかず</small>	信州大学医学部保健学科検査技術科学専攻 講師 医学博士
業績の題目	「DNA複製因子の発現とテクスチャ特徴量を用いた機械学習機による判別分析に関する研究」
三島 清司 <small>みしま せいじ</small>	島根大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師長 医学博士
業績の題目	「血液検査の効率的な運用方法の確立と標準化の推進」

## ③. 【福見秀雄賞】第38回の贈呈

福見秀雄賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、その領域の発展への指導的役割および人材育成に貢献のあった者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、職歴、ならびに論文等の概略を確認し選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、1980年（昭和55年）から開始しており、2019年度における第38回福見秀雄賞の候補対象者8名のうちから4名を決定したもので、この受賞者の氏名、所属は次のとおりである。

なお、同賞の贈呈式は2019年6月14日、小島三郎記念技術賞の贈呈と併せて東京會館（東京都千代田区丸の内）にて行われた。

(氏名) (所属機関)  
入野 保<sup>いりの たもつ</sup> 元 滋賀県立成人病センター臨床検査部 主任技師長  
長浜バイオ大学バイオサイエンス学部 助教 保健学博士

大西 重樹<sup>おおにし しげき</sup> 京都第一赤十字病院検査部 技師長

西宮 達也<sup>にしみや たつや</sup> 前 愛媛大学医学部附属病院診療支援部 部長

森嶋 祥之<sup>もりしま よしゆき</sup> 前 近畿大学医学部附属病院薬剤部 薬局長

#### ④. 【小島三郎記念技術賞】第55回の選考

小島三郎記念技術賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において、優れた検査方法、術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった実務者（技師）に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、ならびに論文等を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

2020年度における第55回小島三郎記念技術賞の推薦の受付は、2019年12月1日より2020年1月31日までおこなった。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の現状及び国や東京都からの自粛要請を鑑み、選考委員会は開かず、13名の受賞候補者を選考委員全委員による書類審査で投票を行い、3月25日に上位4名を受賞候補者とし理事会へ答申した。4月6日に行われる理事会の書面評決において受賞者を決定予定である。

なお、同賞の贈呈式は2020年6月12日、東京會館（東京都千代田区丸の内）にて開催の予定である。

(氏名) (所属機関)  
石毛 崇之<sup>いしげ たかゆき</sup> 千葉大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師 医学博士  
業績の題目 「遺伝子関連検査法の開発・臨床応用と質量分析によるビタミンD代謝動態解析」

大川 龍之介<sup>おおかわ りゅうのすけ</sup> 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 先端分析検査学分野  
教授 理学博士  
業績の題目 「様々な脂質代謝関連項目の測定法の開発および生理学的意義の解明」

大崎 博之<sup>おおさき ひろゆき</sup> 神戸大学大学院保健学研究科 病態解析学領域 准教授 医学博士  
業績の題目 「尿中ポドサイトの検出による糸球体腎炎・半月体形成の非侵襲的検査法の開発」

西田 睦<sup>にしだ むつみ</sup> 北海道大学病院検査・輸血部／超音波センター  
臨床検査技師長／副部長 医学博士  
業績の題目 「造血幹細胞移植後の肝類洞閉塞症候群に対する体外式超音波検査による無侵襲診断法の開発」

#### ⑤. 【福見秀雄賞】第39回の選考および決定

福見秀雄賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、その領域の発展への指導的役割および人材育成に貢献のあった者（実務者）に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から該当者

の推薦を得た候補者について、推薦理由、職歴、ならびに論文等の概略を確認し選考委員会  
で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

2020 年度における第 39 回福見秀雄賞の推薦の受付は、2019 年 12 月 1 日より 2020 年 1  
月 31 日まで行い、その後同選考委員会を 2 月 28 日に開催し、受賞候補者 12 名から 4 名の候  
補者を決定して理事会に答申した。同日行なわれた理事会において候補者 4 名を受賞者として決  
定した。

なお、同賞の贈呈式は 2020 年 6 月 12 日、小島三郎記念技術賞の贈呈と併せて東京會館  
(東京都千代田区丸の内)にて開催の予定である。

(氏 名) (所 属 機 関)  
石井 清 順天堂大学医学部附属練馬病院臨床検査科 技師長

及川 信次 獨協医科大学病院臨床検査センター 技師長

司茂 幸英 つくば国際大学医療保健学部 非常勤講師

坂場 幸治 元 防衛医科大学校病院検査部 技師長

### Ⅲ. 学術講演会

2019 年度は、6 月 14 日に東京會館にて「第 54 回小島三郎記念技術賞ならびに第 38 回  
福見秀雄賞」贈呈式の特別講演として、国立研究開発法人国立がん研究センター 研究所  
基盤的臨床開発研究コアセンター (FIOC) センター長 市川 仁 先生に「がんゲノム医療の  
ための NGS パネル検査開発」と題してご講演いただいた。

### Ⅳ. 公益財団法人登記後の対応

- ①事業報告書等に係る提出書 (1. 財産目録、2. 役員等名簿、3. 理事、監事及び評議員に  
対する報酬等の支給の基準を記載した書類、4. 一般社団法人及び一般財団法人に関する  
法律第 129 条第 1 項 (同法第 199 条において準用する場合を含む) に規定する計算書類等、  
5. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 28 条第 1 項第 2 号  
に掲げる書類、6. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 28  
条第 2 号及び第 3 号に掲げる書類、7. 滞納処分に係る国税及び地方税の納税証明書) を  
2019 年 6 月 27 日に内閣府へ提出した。
- ②事業計画書等に係る提出書 (1. 事業計画書、2. 収支予算書、3. 資金調達及び設  
備投資の見込みを記載した書類、4. 1 から 3 までに掲げる書類について理事会、評議  
員会の承認を受けたことを証する書類) を 2020 年 3 月 27 日に内閣府へ提出した。
- ③定款及び役員等及び評議員に対する報酬等に関する規程の変更届出書 (1. 定款、2.  
役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程、3. 役員等への講師及び原稿執筆謝金  
の支払に関する規程、4. 1 から 3 までに掲げる書類について理事会、評議員会の承認  
を受けたことを証する書類) を 2020 年 3 月 27 日に内閣府へ提出した。

以上